

「アハルツィヘ地区産婦人科・がん検査診療所医療機材整備計画」 供与式

於：アハルツィヘ地区/ 2017年3月22日

2017年3月22日、貝谷大使夫妻が出席してアハルツィヘ地区にて「アハルツィヘ地区産婦人科・がん検査診療所医療機材整備計画」供与式が行われました。被供与団体のモデバゼ・民主女性の会会長及び来賓としてゼドギニゼ・アハルツィヘ市長及びメリキゼ・アハルツィヘ地区長他が出席しました。

サムツヘ・ジャワヘティ地方で唯一の無料診療を行う同婦人科・がん検診診療所は、医療機器の不足と機器の老朽化により、正確な診断を行えませんでした。今次計画により、我が国は同診療所に対し、婦人科医療機器及びがん診療医療機器を提供しました。また、在ジョージア・米国大使館及び米国平和部隊が診療所の改修工事をして、米国と日本の協調案件となりました。これにより、同地方に住む住民年間約1500人が無償で適切な診療を受けれるようになります。今回の整備計画への支援額は、89,242米ドルです。



テープカット



大使によるスピーチ



診療所の視察



式の様子

